

2022年度 常設展・文学館アーカイブ 第5期展示

# 熊のいる風景

2023年

1月14日(土)～3月19日(日)

9:30～17:00 (入場は16:30まで)

常設展示室内 アーカイブコーナーにて

常設展示室内の一角で、当館の所蔵資料をさまざまなテーマでご紹介する小コーナー「アーカイブ」。今回は「熊」をテーマに、その野生動物としての魅力、熊と人間との関わり、共存の難しさから起こる悲劇、擬人化された熊の親しみやすい姿などを、主に文学作品や絵本によって紹介します。



## 展示内容より

### I 熊を知りたい

『熊百訓』阿部泰三著 山音文学会 1973  
『ヒグマ』新版 北海道の自然 門崎允昭 犬飼哲夫著 北海道新聞社 1993  
『ひぐまのあき』手島圭三郎絵・文 ベネッセコーポレーション 1995 ほか

### II アイヌの人々と熊

『熊祭 北方文化写真シリーズ』更科源蔵著 楡書房 1955  
『怪鳥フリュ』山本多助 平凡社 1978  
『原野のまつり』上西晴治著 河出書房新社 1982  
『熊になった少年』池澤夏樹 坂川栄治著 スイッチ・パブリッシング 2009 ほか

### III 熊と人の悲劇

『熊嵐』吉村昭著 新潮社 1980  
『慟哭の谷 戦慄のドキュメント 苫前三毛別の人食い熊』木村盛武著 共同文化社 1994

『野性伝説 罷風・鉛色角と三本指』作:戸川幸夫 画:矢口高雄 ヤマケイ文庫 2018

『ウエンカムイの爪』熊谷達也著 集英社 1998

『シャトウーン ヒグマの森』増田俊也著 宝島社 2009 ほか

### IV くまさん—熊の擬人化

『3 びきのこぐまさん』村山籌子作 村山知義絵 婦人之友社 1987

『こぐまのクークものがたり ともだちと森のレストラン』作・絵:かさいまり KADOKAWA 2022

『くまの子ウーフ くまの子ウーフの童話集 1』神沢利子作 井上洋介画 ポプラ社 2004

『いやいやえん』中川李枝子著 大村百合子絵 福音館書店 1996

『神様 2011』川上弘美著 講談社 2021 ほか

北海道立文学館  
常設展示室

〒064-0931

札幌市中央区中島公園1番4号

TEL: 011-511-7655

<http://www.h-bungaku.or.jp>

施設設置者: 北海道教育委員会 指定管理者: 公益財団法人北海道文学館